

愛知県で唯一の 水産高校

この学校でしかできない実習がある。この学校でしか取れない資格がある。

4学科6分野の多彩な進路
高等学校の課程 男女共学

本科(3年制)



海洋科学科

海洋漁業コース

船長・航海士 船舶・水産関連 漁業従事者



海洋科学科

海洋工学コース

機関長・機関士 機械設計技術者 機械取扱技術者



情報通信科

通信長 航空宇宙職 コンピュータ技術者



海洋資源科

栽培漁業コース 海洋環境コース

増養殖業 水族館職員 ダイビングインストラクター



水産食品科

水産加工業 調理師 パティシエ

全国トップクラスの実績！

高等学校卒業後の課程 男女共学

専攻科(2年制)



海洋技術科

航海コース

大型船船長 国家公務員

機関コース

大型船機関長 国家公務員

情報通信コース

大型船通信長 情報通信企業

空港職員 国家公務員

0533-69-2265

<http://www.miayasuisan-h.aichi-c.ed.jp/>

めざせ頂点！
スーパープロフェッショナルな人材育成！



夏休み中学生体験入学

土曜日学校見学会

体験入学・学校見学会についての詳細は、
学校ホームページをご覧ください。

2019年度
学校案内

高度な職業人を育成する 6つの専門的な研究

実習船『愛知丸』で釣ったカツオを手にする生徒たち

研究テーマ1

クロアワビの陸上養殖

クロアワビの閉鎖式完全陸上養殖技術の研究

〔研究学科：海洋資源科〕

人工海水による完全閉鎖型「アワビ陸上養殖プロジェクト」を進めています。陸上養殖では、水質の浄化やエサの問題など解決すべき課題が多いため、関連機関と連携を図りながら、出荷サイズまで成長させる研究に取り組んでいます。三谷水産高校ブランドの国産アワビを生徒が研究に関わることで、起業化に向けたチャレンジ精神を養成するとともに、実践的な養殖技術の研究を進めます。



研究テーマ2

マルテコプターの海洋利用

マルテコプターによる水質リモートセンシングの研究

〔研究学科：情報通信科〕

ラジコンマルテコプターに搭載したカメラの画像を解析することで、水質項目の解析を行う研究をします。また、船で調査できない三河湾浅海域において、アマモ場の分布域や水温、塩分濃度、酸素濃度などの調査・分析を行います。これにより、学習成果を三河湾の環境再生につなげ、生徒の地域社会に貢献する態度を養います。



研究テーマ3

水中ロボットの研究

小型海洋調査用水中ロボットの活用に関する研究

〔研究学科：海洋科学科〕

海洋研究開発機構等と連携し、「海のゆりかご」と言われるアマモ場の保全状況等の調査において、水中ロボットを活用したより効率的、汎用的な調査方法を研究します。これにより、課題を探究し解決する力やチャレンジ精神などの積極性・創造性等を育成します。



研究テーマ4

水産物を加工した六次産業化

研究機関や地域産業との協働による六次産業化の研究

〔研究学科：水産食品科〕

愛知県水産試験場等の研究機関や地域産業との協働により、新たな商品開発を通じて地産地消から、六次産業化の取組までを研究します。連携した企業への就職も含めて将来にわたって研究心を持続させ、知的財産化や起業化に向けた研究も進めます。また、開発された商品をホームページ等を活用して販売する方策も研究します。



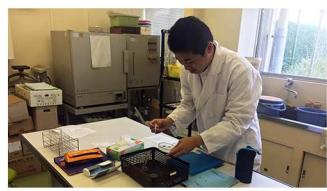
研究テーマ5

ウナギの資源保護と完全養殖化

ウナギの資源保護と完全養殖化に向けた基礎研究

〔研究学科：海洋資源科〕

研究機関との連携によりニホンウナギの生態系に関する研究を深め、絶滅が危惧されるニホンウナギの保護・管理に関する研究を行います。また、愛知県水産試験場との連携により完全養殖化に向けた基礎研究を行い、天然のシラスウナギに依存する養殖形態からの脱却を目指とする基礎研究を行います。



研究テーマ6

グローバルな人材育成

グローバルな視点を身に付けた水産技術者の育成

〔研究学科：普通科〕

英語科や社会科と連携し、水産・海洋に関する専門的な英語力の習得や、国際情勢等について理解することを通して、これからのがローバル社会に必要な人材の育成を目指します。また、愛知県教育委員会が主催する「海外インターンシップ事業」等に積極的にチャレンジし、グローバル社会に対応できる人材を育成します。



英検2級に合格

研究ブログ（スマートフォン等からご覧ください。）



研究①
アワビの
陸上養殖



研究②
マルテ
コプター



研究③
水中
ロボット



研究④
商品開発
六次産業



研究⑤
ウナギの
完全養殖



研究⑥
グローバル
な人材育成

研究成果

各学科が取組んできた
3年間の研究成果です。

SUPER PROFESSIONAL HIGH SCHOOL

文部科学省指定事業

一流を育てるために、最先端の研究を
各学科に導入。生徒達が主体的に参加で
きる場を提供します。

専門高校生海外インターンシッププロジェクトにてベトナムのエビ養殖場を訪問した様子

研究テーマ1

クロアワビ の陸上養殖

安定した陸上養殖が可能となってきており、アワビの生残率も大幅に向かっています。
【研究学科：海洋資源科】

最初に導入した稚貝が大量死し研究の存続も危ぶまれましたが、生徒の地道な努力によりエサと水質汚染が原因と分かりました。現在は新しいエサにより水質悪化も軽減できため、アワビの生残率も大幅に向かいました。また、安定した養殖が可能であれば購入したいという企業からの問い合わせもあり販路開拓も進んでいます。ここまでの研究は何回も報道番組で取り上げられ紹介されました。



研究テーマ2

マルチコプター の海洋利用

海上の空撮映像から藻場の解析を行うための面積算出が可能となりました。
【研究学科：情報通信科】

全日本学生室内飛行ロボットコンテストで、初年度は優勝、昨年度は第3位とベストバイロット賞を受賞しました。また、海上からの空撮映像から様々な分析を行うために、まずは面積を算出する実験を行いました。グラウンドを使ったシミュレーションを繰り返し、誤差を低く抑えた算出が可能となりました。今後は、藻場の解析を海洋資源科と協力しながら進めていく予定です。



研究テーマ3

水中ロボット の研究

水族館でシミュレーションを行いコウナゴの生態調査を行いました。
【研究学科：海洋科学科】

『DEEP TREKKER』という水中ロボットを使って生態のよく分かっていないコウナゴの調査を行いました。学校のプールにて操縦練習を重ね、地元竹島水族館の屋外水槽を海に模したシミュレーションを行い、本年度実際の海洋にて調査を行いました。まだはっきりとした姿を捉えることはできませんでしたが、今後も調査を繰り返し、生態調査を進めていく予定です。



研究テーマ4

水産物を加工した 六次産業化

企業との協働による六次産業化と新商品開発が進んでいます。
【研究学科：水産食品科】

愛知丸で釣ったカツオを使ったジュレ状つくだ煮『愛知丸ごはん』が5年連続モノセレクションで金賞を受賞しました。また、(株)イタビキさんとの協働による未利用資源力ガミガイや地元深海魚メヒカリのアラを使った魚醤の開発も成功しました。つくだ煮製造企業の(株)平松食品さんが今後販売事業も展開する予定であり、生徒たちも協働で携わることによって本格的な六次産業化を進めていく予定です。



研究テーマ5

ウナギの資源保護 と完全養殖化

完全養殖化の足掛かりとしてウナギの雌化を進め孵化を目指します。
【研究学科：海洋資源科】

ウナギは成長段階で雌雄が決まり、養殖ウナギの約90%は雄となります。効果的に良質な卵を得るために雌を多くつくる必要があります。ホルモン投与等によって雌化を進めています。現在、人工ふ化に成功し(2018.11.27)、初期餌料の開発も併せて行っています。引き続きウナギ研究の第一人者である東京大学の塚本教授の協力を仰ぎながら安定した孵化と稚魚が成長できるよう研究を進めていきます。



グローバルな 人材育成

海外インターンシップへの参加やニュージーランドのワイヘキ高校との交流を行いました。
【研究学科：普通科】

教育課程の改変や授業の見直し、放課後の活動などによって英語力が大幅に向かいました。現在では携わっている多くの生徒が英検2級や準2級に合格できるようになりました。また、海外インターンシップに参加しベトナムでの就業体験や養殖場の見学をしました。授業ではSkypeを使ってニュージーランドのワイヘキ高校と交流し、それぞれの文化について披露しました。



研究に直接携わっている生徒約70名へのアンケート結果

①研究についてもっと知りたい	そう思う 65.7%	思わない 34.3%
②研究が勉強にプラスになった	そう思う 76.1%	思わない 23.9%
③周囲と協力する姿勢が身についた	そう思う 74.6%	思わない 25.4%

④地域との交流は必要だと思う

そう思う 76.2% 思わない 23.8%

⑤課題解決する力が身についた

そう思う 60.6% 思わない 39.4%

⑥研究に関係する進路に進みたい

そう思う 26.9% 思わない 73.1%

⑦研究活動の広報は必要だと思う

そう思う 68.7% 思わない 31.3%

愛知県唯一の水産高校 夢に向かって駆け上がる



日本は四方を海に囲まれ、太古より海と密接にかかわりをもって生活してきました。海から食料を得たり、船で物資を輸送するとともに、エネルギーや鉱物資源を利用したり、海により心を豊かにするなど、有形無形の海の恵みを利用してきました。世界第6位の海洋面積を持つ日本は、イノベーションにより資源大国になる可能性を秘めており、本校はこのような海洋立国日本を支える人材の育成を目指しています。また、平成28年度より5年間、文部科学省からスーパー・プロフェッショナル・ハイスクールの指定を受け、水産・海洋分野に関する先進的な研究に取り組んでいます。そして、水産や海洋関連産業はもとより、モノづくり愛知を代表する各種製造業にも多くの生徒が就職し、専攻科に進学してより高度な資格取得を目指す生徒や、国公立大学や専門学校に進学する生徒もあり、本県の水産・海洋関連産業を中心に通信業界や製造業界、官公庁等で活躍しています。これから高校進学を目指す皆さんには、特色ある教育活動を実践している本校を進路選択の一つにしていただくとともに、入学した際には充実した教育環境を提供することをお約束します。

愛知県立三谷水産高等学校長 丸崎 敏夫

水産高校 01

実習船「愛知丸」



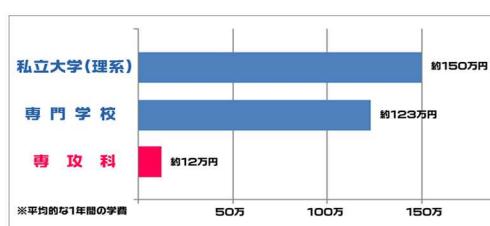
実習船「愛知丸」は、全長46.35m、総トン数299トンのカツオ一本釣り漁船です。乗務員13名、教官2名 生徒35名を乗せて海の大平原を航海します。

海洋科学科では、海洋漁業コースと海洋工学コースが、各75日間の乗船実習を行い、海洋資源科では、栽培漁業コースと海洋環境コースが奄美・小笠原への海洋調査を含めたダイビング実習を行っています。その他の学科も体験航海を実施しています。

水産高校 02

専門資格の取得 専攻科への進学と大学編入

学位の取得



専攻科は高等学校卒業後の進路の一つとして存在し、本校では、専攻科海洋技術科（航海コース・機関コース・情報通信コース）の3コースが設置されています。修業年限は2年間で、上級資格の取得と第一線で活躍する技術者の養成を目的としています。また、専攻科は公立学校ですので、他の理系大学や短大、専門学校等と比較して優遇されており授業料は高校と同じです。

専攻科在学中に通信制大学の科目履修生として単位を取得することができます。また、専攻科修了後は大学の3年時に編入することができます。通信制大学であれば働きながら大学を卒業することもできます。

専攻科在学中

専攻科2年間

62単位

大学によって認められ
る単位数は異なります。

科目履修単位

修得単位

+



4年制大学の
3年次に編入

専攻科修了後大学に編入

大学履修単位

修得単位

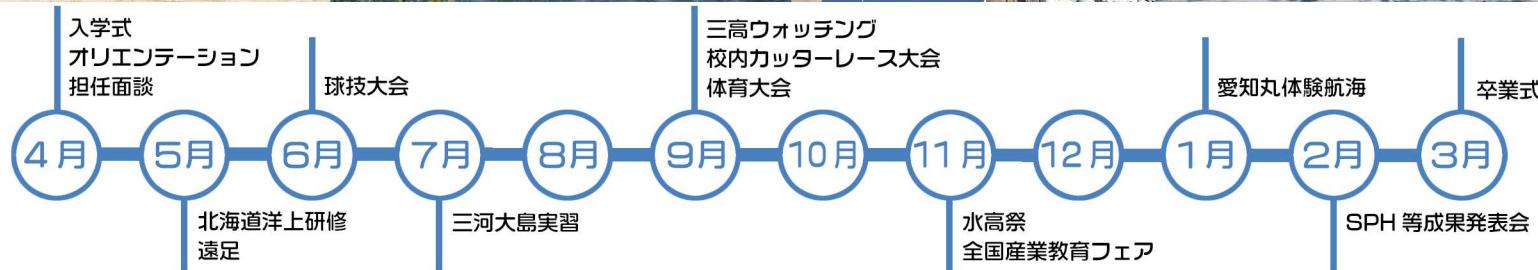


大学卒業に必要な124
単位の修得を目指します。

124単位を修得し、
大学を卒業すると、
学士の学位を取得する
ことができます。



学校行事



部活動



運動部

野球部
卓球部
テニス部
バスケットボール部
柔道部
剣道部
サッカー部
フラダンス部



文化部

園芸部
美術部
茶道部
理科部
ボランティア部
行事研究部
進学研究部
危険物資格取得同好会



水産部

カッター部
ダイビング部
増殖部
製造部
機関部
海洋漁業部
海洋工学部
情報技術部

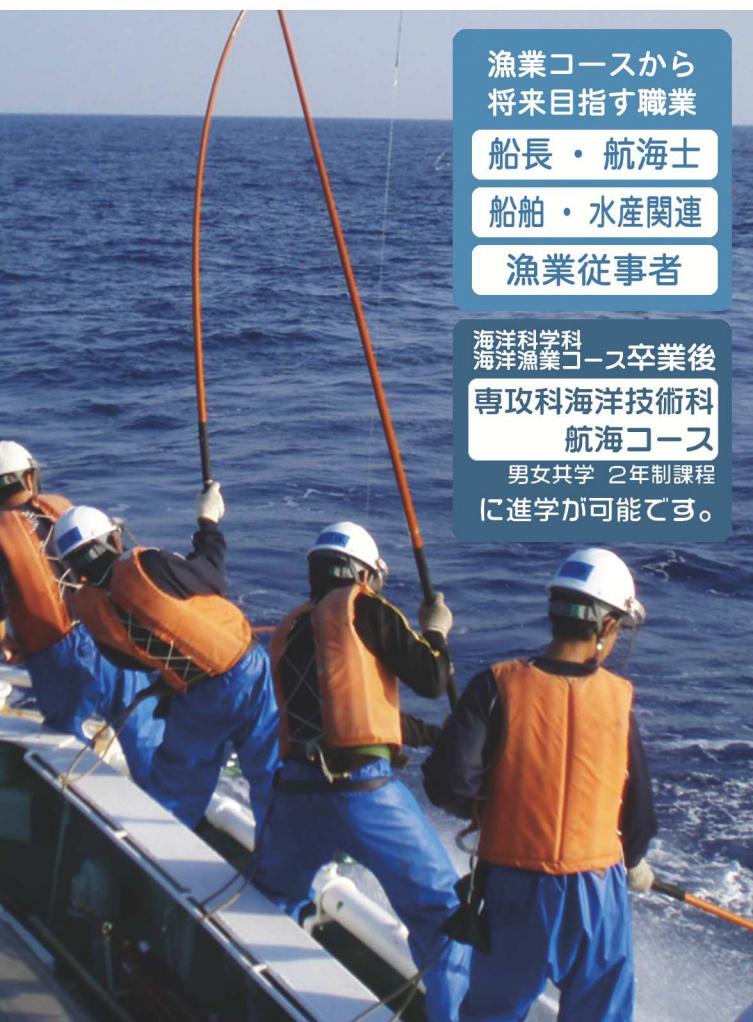
学生寮

愛知県唯一の水産高校ということで、県内全域や県外からも生徒が入学します。県外や遠方、島などから通学困難な生徒のために、三河湾を見渡せる高台に寄宿舎（愛水寮）があり、和やかな雰囲気の中で、楽しい寮生活を送っています。

※本校は男子寮のみとなります。入寮は原則、離島の方または県外の方となります。その他通学が困難な場合は別途ご相談ください。
また、週末及び長期休業期間は帰省することとなります。



海洋科学科



漁業コースから
将来目指す職業

船長・航海士

船舶・水産関連

漁業従事者

海洋科学科
海洋漁業コース卒業後

専攻科海洋技術科
航海コース

男女共学 2年制課程
に進学が可能です。



SPH(スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール)の取り組み



本校では、「地域産業の担い手プロジェクト」から六次産業化に向けて、継続して行っている研究と、新たにスタートする研究とを、SPHの主要研究として位置付け、グローバルな社会に対応できる水産・海洋のスペシャリストの育成として進めています。

海洋科学科は水産高校の中心学科であり、このSPHの研究全体に関わっていきことになります。

目標資格

- 国土交通省国家資格
- 国土交通省国家資格
- 総務省国家資格
- 全国水産高等学校校長協会主催
- 愛知県教育委員会主催
- 愛知県教育委員会主催

- 五級海技士（航海）※養成施設として認定
- 一級小型船舶操縦士※養成施設として認定
- 第二級海上特殊無線技士
- 高等学校漁業技術検定
- 天気予報技能検定
- 船位測定技能検定

主な進路

- 商船三井フェリー(株)
- 太平洋フェリー(株)
- (株)ジェイエクス
- トピー海運(株)
- イシグロ(株)
- 小島組(株)
- 明神水産(株)
- 漁師（県内外）
- 水産大
- 日本福祉大学
- 国立清水海上技術短期大学校
- 専攻科海洋技術科航海コース

海洋漁業コース 全日制 男女共学 募集人員20名

広大な海や実習船が
私たちのもう一つの教室
海を仕事とする
総合的な人材を育成します。

| コース紹介

海洋漁業コースでは、小型船舶の操縦をはじめ、大型実習船に乗り込んでのカツオ一本釣り実習など、船舶・漁業に関する様々な実習を行います。魚を獲る実習では、片手では持てないような大型の魚を獲ることもできます。また、船舶に関する様々な資格を取得することもできます。愛知県唯一の水産高校では他の学校で体験できない多くの専門的な実習を行っています。



海洋漁業コース

海と船と魚を学ぶ学科
学科の教育科目

1年次

普通科目

- 国語総合
- 地理A
- 数学I
- 地学基礎
- 体育
- 保健
- 書道I
- コミュニケーション英語I
- 家庭基礎

2年次

普通科目

- 国語総合
- 世界史A
- 数学I
- 物理基礎
- 体育
- 保健
- 書道I
- コミュニケーション英語I

3年次

普通科目

- 国語表現
- 現代社会
- 数学A
- 生物基礎
- 体育
- コミュニケーション英語I
- 英語表現I

専門科目

- 水産海洋基礎
- 海洋情報技術
- 漁業
- 航海・計器
- 船舶運用

専門科目

- 総合実習
- 漁業
- 航海・計器
- 船舶運用
- 小型船舶

専門科目

- 課題研究
- 航海・計器
- 船舶運用
- 小型船舶



未来を切り開く、水産漁業従事者を目指す

海洋科学科海洋漁業コース主任 祖父江 弘次

海洋漁業コースでは、マリンレジャーを含む船舶の操縦や運航に関する知識・技術を習得するとともに魚を獲るために様々な方法を学びます。大型実習船愛知丸によるカツオ一本釣り漁業実習や沿岸航海を行い、外地入港（現在済州島を予定）等で国際視野を広める経験もできます。また、小型実習船による一級小型船舶操縦士養成のための操船実習やカサゴ等の船釣りやキス網等の沿岸漁業実習も行っています。

3年間の本科卒業後はより高度な知識・技術・資格を取得できる2年間の専攻科課程への進学もできますので、ぜひ船舶に興味のあるみなさんの入学をお待ちしています。

学科の特長

**実習船愛知丸による
75日間の乗船実習が
あります**

**船舶の操縦から、
漁業実習まで、
豊富な
海洋実習を行います**

**卒業後は
船舶漁業関係
企業へ多数
就職します**

**専攻科へ進み
さらに
大型船舶の
船長・航海士
を目指します**

4

キーワード

船長
航海士

海洋漁業コースでは五級海技士、専攻科海洋技術科航海コースでは三級海技士が取得できます。海技士免許は、主に大型船舶の船舶職員が保有しなければならない国家資格の総称で、この国家資格の有資格者から船長・航海士が選出されます。

三級海技士を取得すると、近海区域を航行する船舶なら5000トンまで、遠洋区域を航行する船舶では500トンまでの船長に、また、近海区域ならすべて、遠洋区域なら1600トンまでの一等航海士になることができます。

愛知丸乗船実習

漁業コースでは実習船「愛知丸」による75日間の乗船実習があります。実習船「愛知丸」によるカツオ一本釣り実習や、瀬釣り実習等、漁業に関する多くの実習を行います。また、外国（現在済州島を予定）に入港し、現地を見学します。



豊富な漁業実習

実習船「愛知丸」による75日間の乗船実習、小型船舶「あおしお」による漁業実習などを行います。



SPHによる研究プロジェクト

船舶漁業関係を中心
に研究全体に
関係します。



愛知丸で釣った
カツオを六次産業化の研究に利用



水産・海洋
関連企業への
担い手育成

海洋科学科

海洋工学コース
全日制 男女共学 募集人員20名



工学コースから
将来目指す職業
機関長・機関士
機械設計技術者
機械取扱技術者

海洋科学科
海洋工学コース卒業後
**専攻科海洋技術科
機関コース**
男女共学 2年制課程
に進学が可能です。



SPH(スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール)の取り組み



海洋工学コースでは、機械設計技術や機械取扱技術を生かして、水中ロボットの研究開発を行っています。この水中ロボットは、海洋研究調査機関等との連携により進められ、「海のわくわく」と言われるアマモ場の保全状況等を調査することを目的とします。



目標資格

- 国土交通省国家資格
- 国土交通省国家資格
- 国土交通省国家資格
- 厚生労働省国家資格
- 総務省国家資格
- 経済産業省国家資格
- 全国水産高等学校校長協会主催

五級海技士（機関）※養成施設として認定
一級小型船舶操縦士※養成施設として認定
特殊小型船舶操縦士※養成施設として認定
二級ボイラー技士
危険物取扱者（乙種・丙種）
第三種冷凍機械責任者
高等学校エンジン技術検定

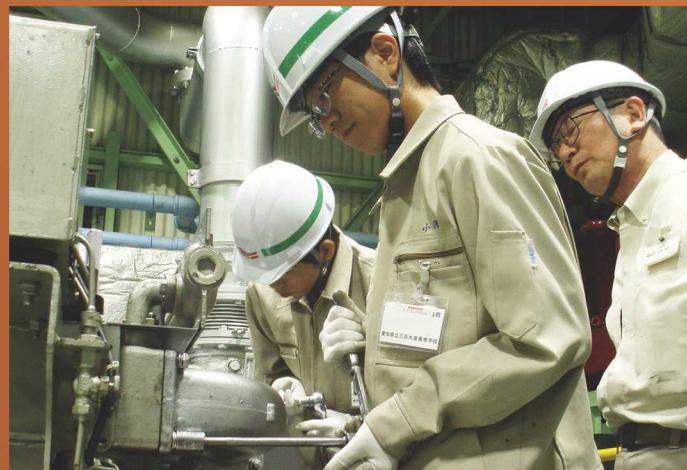
主な進路

- トヨタ自動車(株)
- アイシン・エイ・ダブリュ(株)
- フタバ産業(株)
- トピー工業(株)
- 新東工業(株)
- 中村精機(株)
- シロキ工業(株)
- 碧海工機(株)
- 衣浦ポートサービス(株)
- 愛知工科大学
- 国立清水海上技術短期大学校
- 専攻科海洋技術科機関コース

産業を支えるエンジニア
船舶のエンジンから
自動車エンジンまで、
幅広い技術者を育成します。

| コース紹介

海洋工学コースは、船舶の機関士を養成する施設として、本科生では五級海技士の資格認定に沿った授業を行っています。下の写真は乗船実習での寄港地の神戸で、ヤンマーインженニアリングの熟練した指導員によるディーゼル機関の分解組立実習を行っているところです。それにより、さらに専門性の高い技術を習得することができます。



海洋工学コース

エンジンなどの機械を学ぶ学科
学科の教育科目

1年次	2年次	3年次
普通科目	普通科目	普通科目
国語総合 地理A 数学I 化学基礎 体育 保健 書道I エコノミクス英語I 家庭基礎	国語総合 世界史A 数学I 物理基礎 地学基礎 体育 保健 書道I エコノミクス英語I 家庭基礎	国語表現 現代社会 数学A 体育 エコノミクス英語I 英語表現I
専門科目	専門科目	専門科目
水産海洋基礎 総合実習 海洋情報技術 船用機関 機械設計工作	総合実習 船用機関 機械設計工作 電気理論 小型船舶	課題研究 総合実習 船用機関 機械設計工作 電気理論 小型船舶



総合的なエンジニアを目指す

海洋科学科海洋工学コース主任 牧平 秀夫

海洋工学コースでは、船舶を中心にさまざまな機械の仕組みや各種エンジンの運転・保守に関する技術・知識を習得するとともに、エンジンや機械などの設計・製図実習、大型実習船による船舶機関運用実習のほか、小型船舶の操船実習なども行います。

また、地元関連企業の機械加工メーカーで就業体験を行ったり、専攻科では船会社において、1万t以上の大型船でのインターンシップや造船所実習等で実践的な教育を行っています。地場産業の自動車関連企業とマリンエンジニアの両面に通用する、汎用性に富むエンジニアの育成を目指しています。

学科の特長

実習船愛知丸による
75日間の
航海実習が
あります

小型船舶の
実習もあり
免許を取得
することも
できます

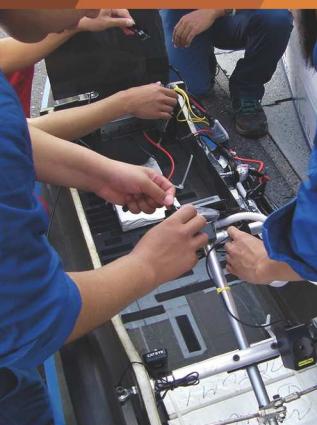
就職は、
自動車関連
をはじめ
機械工業系
企業が多数

専攻科へ進み
大型船舶の
機関長や
機関士
を目指します

キーワード

エンジン

現在、船舶の多くがディーゼルエンジンを使用して運航をしています。ディーゼルエンジンは1893年にルドルフ・ディーゼルにより発明されました。海洋工学コースでは、ディーゼルエンジンの構造や仕組みを学ぶとともに、分解・組立の実習を行っています。



愛知丸乗船実習

工学コースでは実習船「愛知丸」による75日間の乗船実習があります。乗船実習では、船内での授業の他、機関当直、カツオの一本釣りなどを行います。また、エンジンメーカーや造船所の見学なども行います。さらに、船舶エンジンの組立や保守点検等の実践的な研修を行っています。



国家資格の免除

国|家|試|験

筆記試験免除校

本科

五級海技士（機関）

本校は、第一種養成施設認定校に指定されているため、筆記試験が免除となります。

一級小型船舶操縦士

本校は、第一種養成施設認定校に指定されています。

特殊小型船舶操縦士

本校は、第一種養成施設認定校に指定されています。

専攻科

三級海技士（機関）

本校は、第一種養成施設認定校に指定されています。



SPHによる研究プロジェクト

小型海洋調査用
水中ロボットの研究



情報通信科

全日制 男女共学 募集人員40名



情報通信科から
将来目指す職業

通信長

航空宇宙職

コンピュータ技術者

情報通信科卒業後

専攻科海洋技術科

情報通信コース

男女共学 2年制課程
に進学が可能です。

総務省国家資格 第三級総合無線通信士 がら科目中3科目免除となります。
総務省国家資格 第二級陸上特殊無線技士 及び
総務省国家資格 第二級海上特殊無線技士 が卒業時に無試験で取得できます。

SPH(スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール)の取り組み



情報通信科では、無線技術や電気電子技術を生かして、マルチコプターの海洋利用について研究を行います。マルチコプターに搭載したカメラで写真を撮り、画像を分析することによって、船で調査できない三河湾・渥美湾などの、水温や塩分濃度、酸素濃度などを調査・分析します。この研究で干潟海域に生息するアワリの資源管理や、浅海域に分布するアマモ場などの生態系の解明に効果が期待されます。

目標資格

- 総務省国家資格
 - 総務省国家資格
 - 経済産業省国家資格
 - 国際文化力レッジ主催
 - 日本情報処理検定協会主催
 - 日本情報処理検定協会主催
 - 全国水産高等学校長協会主催
- 第三級総合無線通信士 ※養成校として認定
アマチュア無線技士
第二種電気工事士
デジタル技術検定
表計算技能検定
日本語ワープロ検定
第一級高等学校海洋情報技術検定

主な進路

- アイシン精機(株)
- トヨタ車体(株)
- アイシン・エイ・ダブリュ(株)
- アンデン(株)
- 伊藤光学工業(株)
- (株)UACJ銅管
- ビューテック(株)
- 新東工業(株)
- 日本トレクス(株)
- 長崎総合科学大学
- 愛知工科大学
- 専攻科海洋技術科情報通信コース

情報通信は科学技術の基盤
資格取得は未来への投資です。
即戦力として活躍できる
有資格者を育成します。

学科紹介

情報通信科は、水産高校の中にある工学分野の勉強をする学科です。無線通信・情報技術・電気電子の各分野の勉強をして、多くの資格取得を目指します。資格は専門機関や国などが、一定水準の知識と技術があることを証明するものです。無線では第三級総合無線通信士の国家資格、情報ではワープロ・表計算の第一級資格、電気電子では電気工事士の国家資格などを目指します。もちろん他学科のダイビングや小型船舶などの資格も取得可能です。また専攻科に進学して上位資格を目指す事も出来ます。



日本航空宇宙学会主催 第12回全日本学生室内飛行ロボットコンテスト マルチコプター部門優勝

情報通信科

コンピュータと通信技術を学ぶ学科
学科の教育科目

1年次	2年次	3年次
普通科目	普通科目	普通科目
国語総合 日本史A 数学I 地学基礎 体育 保健 書道I コミュニケーション英語I 家庭総合	国語総合 世界史A 数学II 物理基礎 体育 保健 コミュニケーション英語I 家庭総合	国語表現 現代社会 数学II 生物基礎 体育 エヌシージーン英語I 英語表現I
専門科目	専門科目	専門科目
水産海洋基礎 海洋情報技術 電気理論 海洋通信技術 通信数理基礎	総合実習 海洋情報技術 電気理論 移動体通信工学 海洋通信技術	課題研究 総合実習 海洋情報技術 電気理論 移動体通信工学 海洋通信技術



常に新しいことにチャレンジしています

情報通信科学科主任 山田 学

A I (人工知能) やマルチコプター (ドローン) など、世の中には新しいことがたくさん出てきています。また、2020年度からは小学校からプログラミング教育が必須化されます。情報通信科ではそんな時代の流れに取り残されないよう、常に新しいことに取り組んでいます。マルチコプターでは、東京大学と千葉大学の研究室と連携し、海洋調査の研究を進めています。また、2017年度から全員の生徒がプログラミングの授業を履修することとなりました。家に持ち帰ってプログラミングができるよう、プログラミングができる電子工作キットを全員が製作します。また、無線通信では総務省の無線従事者養成校に指定されているため、多くの国家資格を有利に取得することができます。他の学校にはない多くの魅力がつまっていますので、ぜひ多くの皆さんに情報通信科を希望していただければと思っています。

学科の特長

総務省の無線従事者養成校に指定されており、有利に資格が取得できます

コンピュータプログラミングなど、コンピュータの実習が多数あります

毎年クラスの約半数が進学をして、より専門的な道へ進みます

専攻科は全国トップクラスの資格取得と就職実績を誇ります

キーワード

無線通信士
無線技術士

情報通信科では第三級総合無線通信士、専攻科海洋技術科情報通信コースでは、第一級総合無線通信士、第一級陸上無線技術士の国家資格が取得可能です。自動車にも運転免許と整備士資格があるように、プロの無線通信の世界にも通信士（情報を伝える人）と技術士（機械を整備する人）の2つの資格が存在します。本校で取得可能なこの2つの国家資格は、第一級を取得するに制限なく全ての仕事ができるようになります。また通信士資格は国際ライセンスであるため、国外でも効力を有する最上級の資格となります。

POINT 1 こんなにすごい情報通信科 ロボット工学への取組



みなさんはロボットを知ってますか？ 約20万円でソフトバンクから発売されたロボットです。ごく普通の家庭にもロボットが来る時代になってきました。情報通信科では、平成28年度から、ロボット「Robi」を活用して、ロボットの2足歩行技術や言葉を理解し話すための人工知能に関する研究、歌って踊る人間らしい仕草や動きを表現するためのメカトロニクス技術など、将来を見据えたロボット工学に関する授業や研究を進めています。



湯藤 義文 教頭先生 元長崎大学講師 リモートセンシング技術のスペシャリスト！
博士（工学）Doctor of Engineering

POINT 2 こんなにすごい情報通信科 専門学校の授業が高校で！



山田 学 先生 元コンピュータ専門学校の先生 コンピュータプログラミングのスペシャリスト！
修士（学術）Master of Arts
第一種情報処理技術者 Class I Information Technology Engineer

POINT 3 こんなにすごい情報通信科 東京大学・千葉大学と連携



情報通信科では、いち早くマルチコプターの海洋利用研究に取り組みました。マルチコプター関連企業の方との連携をはじめ、東京大学と千葉大学の研究室とも連携し研究が進められることになりました。また、業務用マルチコプターの操作には無線従事者の国家資格が必要になりましたが、情報通信科では、卒業と一緒に、この資格よりも上位の国家資格を取得することができます。



渡邊 誠 先生 元工業高校機械科の先生 機械設計制御のスペシャリスト！
SPHマルチコプター研究責任者 Multicopter principal investigator

SPH 研究プロジェクト

マルチコプターの海洋利用研究



水質調査等に関する基礎研究

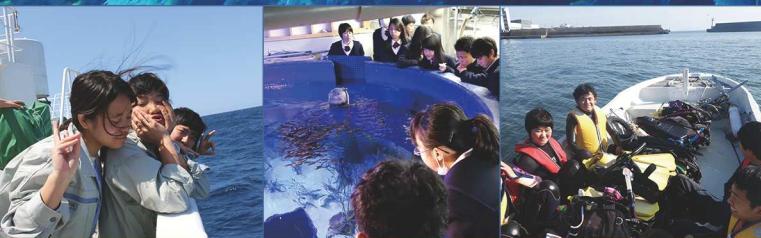


リモートセンシング技術との融合



海洋資源科

栽培漁業コース・海洋環境コース
全日制 男女共学 募集人員各コース20名



SPH(スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール)の取り組み

海洋資源科は、大学や地元企業、水産試験場との技術協力を得て、平成25年度より人工海水によるアワビ陸上養殖プロジェクトを進めています。三谷水産高校フランクトーの高級なクロアワビを、蒲郡観光の目玉として商品化する取組で、生徒が研究に携わることで、ベンチャーカードへの挑戦精神や実践的な養殖技術の習得、将来の雇用の創出等が期待できると考えています。

目標資格

- 厚生労働省国家資格
- 国土交通省国家資格
- 経済産業省国家資格
- 全国水産高等学校校長協会主催
- 全国水産高等学校校長協会主催
- 愛知県教育委員会主催
- 潜水士
一級・二級・特殊小型船舶操縦士
危険物取扱者（乙種・丙種）
一級・二級潜水技術検定
（刃ハサウエーフィンカット）
一級・二級栽培漁業技術検定
網漁具作成技能検定

主な進路

- 名古屋港水族館
- 愛知県栽培漁業センター
- 大日養鯉場(株)
- (株)アドヴィックフ
- 深田サルバージ建設(株)
- 奄美サウスシー＆マーベル(株)
- 東京海洋大学
- 三重大学
- 長崎大学
- 宮崎大学
- 福井県立大学
- 東海大学

限りある資源を守り
美しい海を未来へ託す
海洋立国日本
を支える人材を育成します。

| 学科紹介

目の前が海！！というロケーションを活かして、海や干潟での実習を数多く行っています。また、海洋資源科は、栽培漁業コースと海洋環境コースに分かれています。それぞれのコースで魅力的な実習を行っています。栽培コースでは魚の飼育実習や採卵実習、環境コースでは地元企業と協力してアマモ場の造成に取り組んでいます。大型実習船愛知丸での船内生活を体験しながら、奄美大島や小笠原へダイビング実習にも行きます。



海洋資源科

資源増殖と海洋環境を学ぶ学科
学科の教育科目

1年次	2年次	3年次
普通科目	普通科目	普通科目
国語総合 地理A 数学I 化学基礎 体育 保健 書道I エシカル英語I 家庭総合	国語総合 世界史A 数学I 地学基礎 体育 保健 エシカル英語I 英語表現I 家庭総合	国語表現 現代社会 数学A 生物基礎 体育 エシカル英語II エシカル英語II
専門科目	専門科目	専門科目
水産海洋基礎 海洋情報技術 資源増殖 海洋生物 海洋環境	総合実習 海洋情報技術 資源増殖 海洋生物 海洋環境 小型船舶 ダイビング	課題研究 総合実習 資源増殖 海洋生物 海洋環境 小型船舶 ダイビング マリンスポーツ 海洋数理基礎



海洋環境の保全と資源管理を目指す

海洋資源科学科主任 中野 敏治

海洋資源科では、水産業をはじめ海洋レジャー産業など広く水産・海洋産業を担う人材の育成を目指しています。授業においても、資源増殖や海洋環境について学ぶほか、ダイビングやマリンスポーツなどの実習も取り入れています。また、授業や実習で学んだことを生かし、ダイビングCカードや小型船舶操縦士、潜水士などの資格を取得することもできます。

栽培漁業コースでは、魚類や海藻類などの生理・生態、種苗生産・増養殖技術、初期餌料の培養に関する知識・技術を学ぶことができます。3年生では、奄美大島で真珠養殖場の見学やダイビング実習を行います。

海洋環境コースでは、水質・底質などの環境調査に関する知識・技術や海洋環境保全の知識や技術を学ぶことができます。3年生では、小笠原でダイビング実習やウミガメの保護施設の見学を行います。

▶ 学科の特長

海の生物や
海と直接
触れ合うこと
ができる
学科です

1

ダイビングや
マリンスポーツ
が授業の中で
体験でき、
資格も取得
できます

水産関連企業
や、水族館、
ダイビング
インストラクター
など就職先は
多彩で豊富

水産・海洋
関係の大学
に進学する
生徒も
増えています

4

キーワード

スクーバ
ダイビング
Cカード

スクーバダイビングCカードは、技能講習を修了した者に対し発行する技能認定カードです。日本ではCカードを所持しないでダイビングを行うことが禁止されているわけではありませんが、適切な知識・技量を有さないと事故につながるケースもあるため、レジャーダイバーにはCカードの提示を求めるのが一般的です。従ってCカードを所持せずにダイビングを行うことは事実上困難であり、ダイビングをする上で必要なカードといえます。また海外ではCカードを所持しない者のダイビングを法的に禁止している場合もあります。



選べる
2つの
コース

栽培漁業コース

海洋環境コース

海の生物に関するコース

魚類や海藻類などの生理生態、種苗生産・増養殖技術や、初期餌料の培養に関する知識や技術について学びます。

海の環境に関するコース

環境測定器による水質底質測定や、プランクトンの調査を通して、海の資源や環境を保全する知識や技術について学びます。

栽培漁業コースと海洋環境コースは、必要となる基礎知識や資格（潜水士・スクーバダイビング・小型船舶操縦）など、共通する部分が多いいため、同じクラスで多くの部分を共有して学習します。また、それぞれのコースで専門となる教科・科目については、コースごとに分かれて授業や実習が行われます。

海洋生物に関する実習



海洋環境に関する実習



SPHによる研究プロジェクト

アワビの
陸上養殖の研究



ウナギの完全
養殖化の研究



水産食品科

全日制 男女共学 募集人員40名



水産食品科から
将来目指す職業

水産加工業

調理師

パティシエ



SPH(スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール)の取り組み

実習船愛知丸で生徒が釣ったカツオを地元で加工し販売するという取り組を平成23年度より進めています。愛知丸シリーズとして、カツオを使ったジュレ状佃煮「愛知丸ごはん」。第2弾として、「愛知丸せんべい」。第3弾として、「愛知丸マグロック」が商品化されました。引き続き、新商品開発を研究機関や地域産業との協働によって取組むことにより、水産業の六次産業化を学ぶ機会としています。



文部科学省

目標資格

- 厚生労働省国家資格
- 経済産業省国家資格
- 総務省国家資格
- 国土交通省国家資格
- 全国水産高等学校長協会主催
- 全国水産高等学校長協会主催
- 全国水産高等学校長協会主催
- 日本情報処理検定協会主催
- 二級ボイラー技士
- 第三種冷凍機械責任者
- 危険物取扱者（乙種・丙種）
- 二級小型船舶操縦士
- HACCP 基本技能検定
- 二級潜水技術検定 (D'忙'介'Cカト')
- 食品技能検定
- 日本語ワープロ検定

主な進路

- イズビヰ(株)
- ヤマサちくわ(株)
- 平松食品(株)
- (株)千賀屋
- 天狗缶詰(株)
- 日本フード(株)
- 山崎製パン(株)

- 井村屋フーズ(株)
- 栄屋乳業(株)
- 鹿児島大学
- 愛知学泉大学
- 豊橋調理製菓専門学校
- 名古屋調理師専門学校

食品は人が生きていくうえで
必要不可欠な存在
海洋立国日本を支える食品の
スペシャリストを育成します。

学科紹介

水産食品科では、水産加工食品に限らず、パン作りやスウィーツ作りなど様々な実習を行っています。特に食品実習では「手作り」「多品種」「少量生産」が特徴で、食品を自分の手で最後まで作ることにより、材料が製品になるまでの変化を体験することができます。また、食品の品質管理方法の知識や技術を学ぶため分析実験や微生物実験なども行い、将来食品関係の道へ進むプロフェッショナルを育成します。



水産食品科

食品加工と管理を学ぶ学科
学科の教育科目

1年次

普通科目

- 国語総合
- 日本史A
- 数学I
- 化学基礎
- 体育
- 保健
- 書道I
- エクイ-ション英語I
- 家庭総合

2年次

普通科目

- 国語総合
- 世界史A
- 数学I
- 数学A
- 地学基礎
- 体育
- 保健
- エクイ-ション英語I
- 英語表現I
- 家庭総合

3年次

普通科目

- 国語表現
- 現代社会
- 数学A
- 生物基礎
- 体育
- エクイ-ション英語I
- エクイ-ション英語II

専門科目

- 水産海洋基礎
- 海洋情報技術
- 海洋環境
- 食品製造

専門科目

- 課題研究
- 総合実習
- 水産海洋科学
- 食品製造
- 食品管理

専門科目

- 課題研究
- 総合実習
- 食品製造
- 食品管理
- 水産流通
- マリンスポーツ



未来の食のスペシャリストを目指す

水産食品科学科主任 榎本 剛志

水産食品科では、人と人、地域と地域、国と国を繋ぐ「食」について学びます。具体的には、水産物の食品加工を中心に、農畜産物を含む食品全般、並びにそれらの流通および食品安全管理などの基礎知識を学んでいきます。そして、学んだ知識を基にして、「食」の商品開発も行っています。調理師、食品製造技術者など将来「食」に関係する職業、進学を目指すみなさん、ぜひ本校水産食品科でいっしょに学びませんか。

学科の特長

六次産業

キーワード

常に新しい
食品を研究
し続けて
います

1

多くの実習を
通して、
実践力を
養います

2

卒業後は
食品関係企業
への就職も
多彩

3

進学して道を
究めれば
パーティシエ
調理師
栄養士
にもなる

4

六次産業とは、いわゆる農業や水産業などの第一次産業が、食品加工、流通販売にも業務展開することを指します。水産業での六次産業は、水産物の生産だけではなく、食品加工（第二次産業）、流通、販売（第三次産業）にも主体的かつ総合的に関わることによって、加工費や流通マージンなどの今まで第二次・第三次産業の事業者が得ていた付加価値を、業者自身が得ることによって活性化させようというものであります。

5年連続モンドセレクション金賞受賞



水産食品科の生徒と平松食品(株)とのコラボによって生まれた、「愛知丸ごはん」が、2014から2018年まで5年連続モンドセレクションで金賞を受賞しました。「愛知丸ごはん」は、海洋科学科の生徒達が実習船「愛知丸」で釣ってきたカツオを原料として、船の上でもこぼれないようにとジユレ状にしたつくだ煮です。平松食品(株)と試食や検討を繰り返し、2013年に完成しました。現在では地元スーパー、ネット通販をはじめ、さまざまな場所で販売されています。



食品加工実習として、マクロ油清け缶詰、各種練り製品のほか、三カンシロップ清け缶詰、ゆで小豆缶詰、各種ジャム類、製菓、製パンなど食品全般を取り扱います。また、食品安全管理として食品分析実験や各種微生物実験など、品質管理に関する技術を習得します。ボイラー技士、冷凍機械責任者、危険物取扱者などの資格取得にチャレンジしたり、スクーバダイビングライセンス取得のための潜水実習や小型船舶操縦士の免許取得のための授業を行うなど、マリンリジャーにも対応しています。

食品製造実習



SPHによる研究プロジェクト

水産物を加工した
六次産業化の研究



地元企業と協働で
新商品開発





愛知県立三谷水産高等学校

専攻科海洋技術科

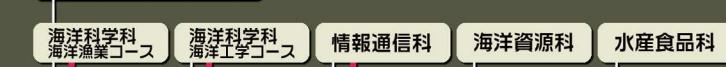
全日制課程（2年制）



本科から継続して行っている研究



水産高校 本科 高等学校の課程（3年制）



就職 各企業へ就職します

進学 大学・短大・専門学校への進学

水産高校 専攻科海洋技術科 高等学校卒業後の課程（2年制）

航海コース 機関コース 情報通信コース

就職 各コースの専門技術者として就職します

編入 四年制大学への編入をします

平成28年4月より、専攻科から大学へ編入する制度ができました。本校では、有資格者として専門企業へ就職するため、専攻科修了後は、ほぼ全員の学生が就職をします。

専攻科は、大学・短大・専門学校と肩を並べる教育機関です。公立高校の学費で3コースの専門技術者を育成します。

海洋技術科 航海コース

募集人員5名程度

航海コースでは、将来、船舶・海洋関係を中心に活躍できるマリンスペシャリストを育成しています。2年間の課程では三級海技士（航海）の取得を目的としており、大型船の船長や航海士となるためには必須の資格となります。実際に多くの修了生が船長・航海士として世界で活躍しています。

海洋技術科 機関コース

募集人員5名程度

機関コースでは、将来、船舶や関連産業を中心に活躍できるエンジニアを育成しています。2年間の課程では三級海技士（機関）の取得を目的としており、機関長や機関士となるためには必須の資格となります。また、多くの修了生が機関長・機関士及び、造船所等のエンジニアとして活躍しています。

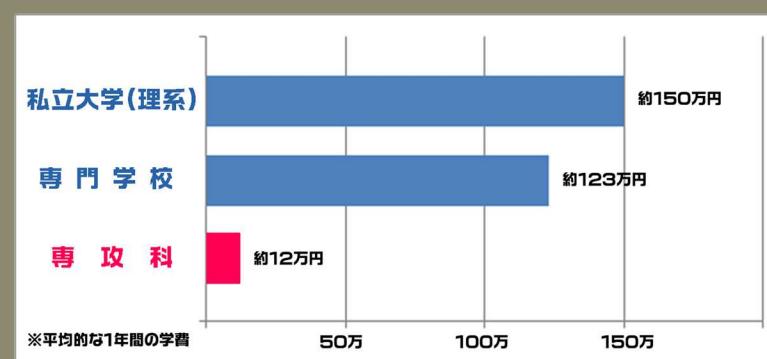
海洋技術科 情報通信コース

募集人員10名程度

情報通信コースは、総務省より国家資格の科目免除校に指定されているため、第一線で活躍するために必要な、無線技術士・無線通信士の国家資格を中心に、専攻科修了時に多くの科目の免除を受けることができます。これにより、高度な専門資格を効率よく取得することができます。また、外部講師を迎えて実践的なビジネスマナー指導を受けています。



本校専攻科は、航海コースと機関コースでは三級海技士（航海・機関）、情報通信コースでは第一級総合無線通信士及び第一級陸上無線技術士を最短で取得することができます。また、それぞれの国家資格保有者は実務経験を積むことによって高等学校教員免許状（商船・工業）を取得することができます。



本校専攻科は公立学校ですので、1年間にかかる授業料は高等学校とほぼ同様となります。四年制大学や専門学校と比べると、かなり優遇された授業料で高度な教育が受けられます。

※授業料の他に国家試験の受験料等は別途かかります。

航海コース・機関コース

募集人員各コース5名

▶ 航海コース
機関コースの特徴

実習船愛知丸による1年間の乗船実習があります

修了生は、三級海技士(航海)(機関)の受験資格が得られます。

修了後は、船舶・海洋関係企業へ就職します。

公立高等学校とほぼ同等の学費で高度な教育が受けられます。

キーワード

専攻科

該当する専門高等学校の卒業生もしくはそれと同等以上の学力を有する者に対して、より高度な教育と資格取得を目指す課程です。本校は各分野の認定校に指定されているため、修了者は、国家資格の受験資格付与や科目免除などが受けられ、最短での資格取得や専門職へ就く機会が与えられています。修業年限は2年で、愛知県の高等学校で専攻科が設置されているのは4校だけです。

航海コース



Curriculum

カリキュラム



天文、地文、航海計器、運用
載貨、信号、応用力学、気象、
衝突予防法、海事法規、航海英語、
乗船実習
(1年次1年)

Qualification

取得可能資格

国土交通省 国家資格 三級海技士（航海）
総務省 国家資格 第一級海上特殊無線技士

Career

主な進路

国土交通省、海上保安庁、水上警察、愛知県職員
愛知県立三谷水産高等学校、名古屋港管理組合
NS コナイテッド、東洋商船、東海タンカー
木村海運、エスオーシーマリン、日鉄・住金物流
イースタンマリンシステム、太平洋フェリー
日本栄船、名古屋汽船、平安海事 など

機関コース



Curriculum

カリキュラム



ボイラー、蒸気機関、内燃機関
補助機関、燃料潤滑油、機械設計
電気工学、海事法規、英語
乗船実習
(1年次1年)

Qualification

取得可能資格

国土交通省 国家資格 三級海技士（機関）

Career

主な進路

国土交通省、海上保安庁、水産庁、水上警察、愛知県職員
愛知県立三谷水産高等学校、海洋研究開発機構
名古屋港管理組合、大盛丸海運、名古屋汽船、日本栄船
太平洋フェリー、名鉄海上観光船、衣浦ポートサービス
鹿児島船舶、三洋海事、東海タンカー など

情報通信コース

募集人員10名

▶ 情報通信コースの特徴

総務省の国家資格認定校に指定されており、有利に上級資格が取得できます。

ビジネスマナーや社会人教育にも力を入れています。

修了後は、各方面的専門技術者として活躍します。

公立高等学校とほぼ同等の学費で高度な教育が受けられます。

キーワード

マナー教育
社会人教育

専攻科修了後は、国家資格の有資格者として各方面的専門技術者として就職します。大手通信事業者や、衛星航空通信関係企業、国家公務員等では、大学院修了者や大学卒業者と肩を並べて採用されます。専攻科修了者が、第一線の技術者として恥ずかしくない活躍ができるよう、情報通信コースではビジネスマナー教育や社会人教育にも力を入れています。本校では、毎年専門の外部講師の先生をお招きし、専攻科生の指導に当たっています。

Point 01

専攻科情報通信コースは総務省の無線従事者養成校に指定されています。 最高峰の国家資格が有利に取得可能です。

専攻科情報通信コースは、総務省が行っている、無線従事者国家試験の科目免除校に指定されています。移動体通信や、航空・衛星通信等を行う無線通信に関する国家資格が有利に取得可能となっています。

総合無線通信士は地球上どこでも利用できる国際ライセンスであり、本校はその最高峰、第一級の最難関の科目（電気通信術）が科目免除となる認定を受けています。

※その他多数の免除科目があります。

国|家|試|験

科目免除校

第一級総合無線通信士	国内の学校として初めて【電気通信術】の科目免除校に指定されました。
第二級海上無線通信士	6科目中2科目【無線工学の基礎】[英語]が免除。
第二級陸上無線技術士	4科目中1科目【無線工学の基礎】が免除。
第二級総合無線通信士	7科目中3科目【無線工学の基礎】[英語]【電気通信術】が免除。
第一級陸上特殊無線技士	専攻科海洋技術科情報通信コースを修了すると取得できます。
第一級海上特殊無線技士	専攻科海洋技術科情報通信コースを修了すると取得できます。

Point 02

修了後は、第一線の専門技術者として活躍します。 有資格者だからこそ採用される一流企業。

専攻科情報通信コースを修了した先輩たちは、空港衛星関係から有線通信、情報処理関係のさまざまな企業で活躍しています。また、各先輩方は地元に戻った際には、後輩達のために、それぞれどんな仕事をしているかなど、学校に来て話をしてくれています。在校生は先輩方の話を聞きながら、将来どの道に進むかなどを決めていくことができます。

衛星空港関係



中部国際空港 情報通信株式会社 宇宙技術開発株式会社 成田空港 空港情報通信株式会社 NTTドコモエンジニアリング㈱

情報通信関係



KDDIエンジニアリング㈱ CTCシステムマネジメント㈱

官公庁関係



国土交通省 航空局 管区警察局 海上保安庁

Point 03

在学中に大学併修が可能。修了後に3年次へ編入し働きながら大学卒業も可能です。 最高峰の国家資格を取得し、さらに修了後大学の学歴も取得することができます。

専攻科1年次

専攻科2年次

専攻科
修了

就職

通信制四年制大学 科目履修生

大学の
3年次編入

通信制四年制大学

学士の学位

専攻科在学中に通信制四年制大学に科目履修生として入学し、並行して大学の単位を取得することが可能です。専攻科修了後に同じ大学の3年次へ編入し、単位を積み重ねることにより大学卒業の資格（学士の学位）を取得することができます。専攻科2年間で学んだ単位は最大62単位が大学の単位として認められ（大学によって認められる単位は異なります）、在学中に科目履修生として取得した単位とあわせて124単位を取得すれば大学を卒業することができます。

※大学に必要な費用は別途かかります。

卒業・修了までに必要な単位数

短期大学

2年間62単位

専攻科

2年間64単位

※本校専攻科では64単位を履修しています。

四年制大学

4年間124単位

専攻科海洋技術科 航海コース



専攻科海洋技術科 機関コース



専攻科海洋技術科 情報通信コース

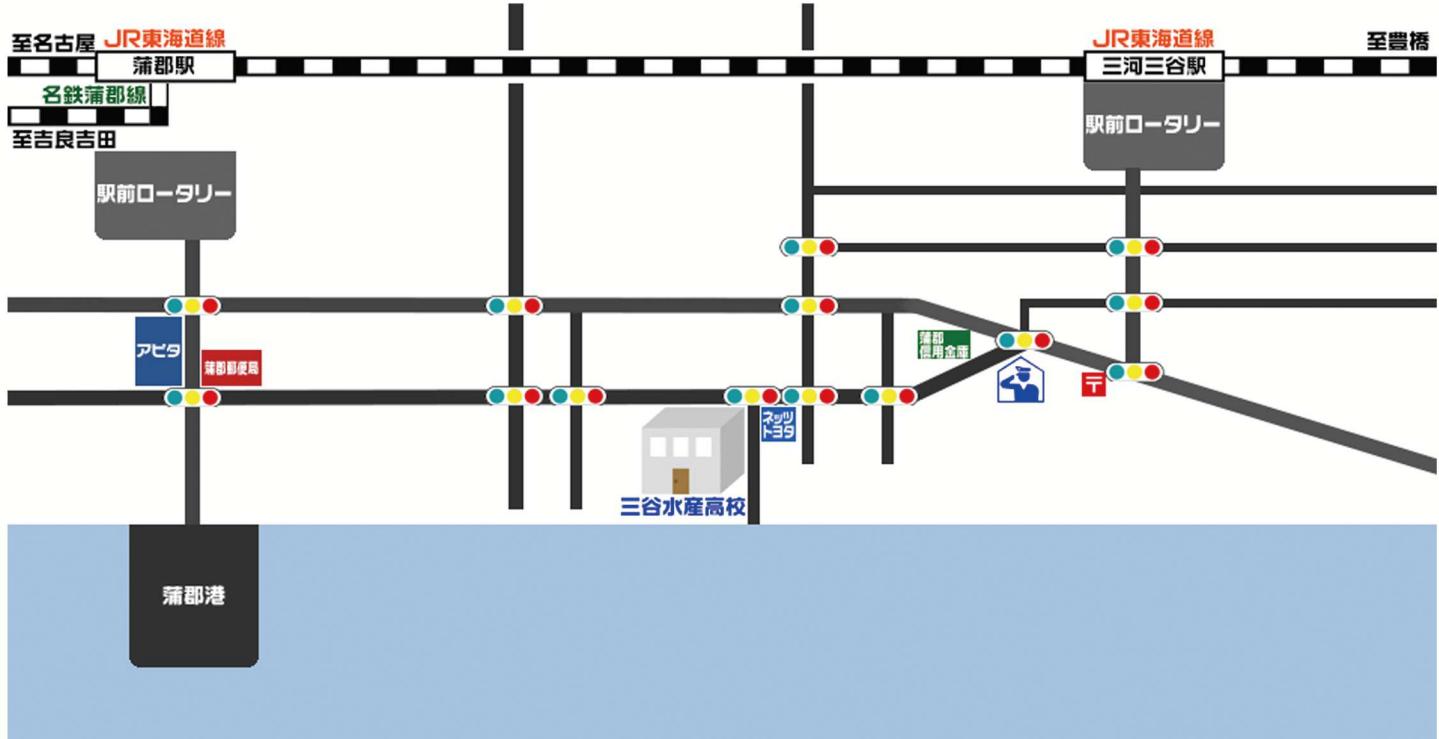




Miya Fisheries
High School

学校案内

@2019年度



すべての快速電車がとまるJR「蒲郡駅」から徒歩25分、
JR「三河三谷」駅からは、徒歩12分の距離にあり、
大変通学しやすい場所にあります。
始業時間は9:10で、県外も含め遠方からの通学を可能と
しています。



Google MAP